

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 豊洲フォレシアル
 ルネサス エレクトロニクス株式会社
 問合せ窓口 <https://www.renesas.com/jp/ja/support/contact/>

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-RX*-A0245A/J	Rev.	第1版
題名	RX23W グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.1.00 の誤記訂正		情報分類	技術情報	
適用製品	RX23W グループ	対象ロット等	関連資料	RX23W グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.1.00 (R01UH0823JJ0100)	
		全ロット			

RX23W グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.1.00 において誤記がありましたので、以下のとおり連絡、訂正いたします。

•Page 1677 of 1842

「表 50.1 フラッシュメモリの仕様」において、以下のとおりパラレルプログラマ関連の記述を削除いたします。

【訂正前】

表 50.1 フラッシュメモリの仕様

項目	内容
	(省略)
オフボードプログラミング	本 MCU に対応したフラッシュプログラマ (シリアルプログラマ、パラレルプログラマ) を使用して、ユーザ領域とデータ領域の書き換えが可能
ID コードプロテクト	<ul style="list-style-type: none"> ブートモード時、シリアルプログラマとの接続の許可または禁止を、ID コードにより制御可能 オンチップデバッグエミュレータ接続時、ID コードにより制御可能 パラレルプログラマ接続時、ROM コードにより制御可能
	(省略)

【訂正後】

表 50.1 フラッシュメモリの仕様

項目	内容
	(省略)
オフボードプログラミング	本 MCU に対応したフラッシュプログラマを使用して、ユーザ領域とデータ領域の書き換えが可能
ID コードプロテクト	<ul style="list-style-type: none"> ブートモード時、シリアルプログラマとの接続の許可または禁止を、ID コードにより制御可能 オンチップデバッグエミュレータ接続時、ID コードにより制御可能
	(省略)

•Page 1728 of 1842

「50.9.2 ROM コードプロテクト」項全体を削除いたします。

•Page 1787 of 1842

「表 51.24 クロックタイミング」において、以下のとおり USBPLL の入力周波数に 4 MHz、12 MHz を追加いたします。

【訂正前】

表 51.24 クロックタイミング

条件：1.8V ≤ VCC = VCC_USB = AVCC0 = VCC_RF = AVCC_RF ≤ 3.6V、VSS = AVSS0 = VSS_USB = VSS_RF = 0V、

T_a = -40 ~ +85°C

項目	記号	min	typ	max	単位	測定条件
(省略)						
USBPLL 入力周波数 (注5)	f _{PLLIN}	—	6, 8 (注6)	—	MHz	
USBPLL 回路発振周波数 (注5)	f _{PLL}		48 (注6)		MHz	
(省略)						

(省略)

注 6. 入力周波数は 6 または 8MHz、発振周波数は 48MHz のみ設定可能です。

(省略)

【訂正後】

表 51.24 クロックタイミング

条件：1.8V ≤ VCC = VCC_USB = AVCC0 = VCC_RF = AVCC_RF ≤ 3.6V、VSS = AVSS0 = VSS_USB = VSS_RF = 0V、

T_a = -40 ~ +85°C

項目	記号	min	typ	max	単位	測定条件
(省略)						
USBPLL 入力周波数 (注5)	f _{PLLIN}	—	4, 6, 8, 12	—	MHz	
USBPLL 回路発振周波数 (注5)	f _{PLL}		48 (注6)		MHz	
(省略)						

(省略)

注 6. 発振周波数は 48MHz のみ設定可能です。

(省略)